

# Perception Design

知覚デザイン

伊成 恵菜 佐々木亮

川下 未央 田代一誠 Kazushige TASHIRO 清水 鮎穂 星 亮輔

浅見 春香 牧野 慎平

五十嵐 勇一 山口優人

高坂 理菜 湯澤奈々

小滝 陽平 横山悟

小寺要

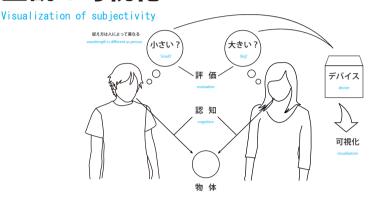
知覚デザインとは

Perception Design

# ユーザインタラクティブシステム

02 テーマ Theme

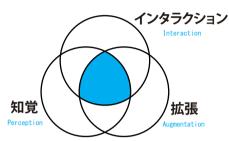
## 主観の可視化



主観を可視化することによって、気持ちを知ることや伝えることができる。 それによって、幸せな気持ちになるきっかけを生むモノを提案する。

Subjectivity is a personal way of intepretating and sensing objects or phenomena. We aim at the development of a method for visualizing this subjectivity.

人間の知覚機能を拡張する



周囲からの刺激を変換・強調・協調・結合することにより人間の知覚を補い拡 張するインタラクションや経験をデザインすること。

A process in designing environment and interfaces that induce new perceptual experience and augmenting human perceptual abilities.

制作プロセス

**Execution process** 

### 1. 先行事例調査



「知覚デザイン」とはどういうものなのかを知 る為、先行研究・製品などの調査を行った。

We studied the existing studies and product to know Percep tion Design.

### 2. 知覚の理解

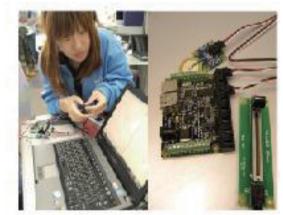
Understanding of perception



「重心動揺実験」を通じて知覚の面白さを体験し、 自分達なりの知覚を見出した.

To better understand about the concept, we ran experiment on visually-induced body sway.

### 3. 技術習得



Phidgets を用いて実装する体験をし、制作に必 要な知識やスキルを身につけた。

We utilized Phidgets in this study, and through experience we

## HO-LA

### 曖昧なキモチのカタチ



私たちは、「愛」のある親密な2人の間で使用するシステム「HO-LA」を提案する。言葉にしづ らい想いや、言葉にするまでもない想いを、気軽に表現する非言語ツールである。送信側は気分にあった光の色と大きさを選び、相手に送る。使い方に決まりはなく、2人の間で新しいルー ルを生み出すことができる。

We propose "HO-LA" that can be used by close two people connected with "LOVE". It is a nonverbal tool to depict one's inexpressible emotions. The sender creates a circle with a certain color and size to express his or hers mood, and sends it to the partner. "HO-LA" not has regulations, so the partners can freely interpret the

### 無意識な気持ち



主観は無意識な心の作用であり、これは人の何 気ない仕草や重心の移動によって表れる。つま り重心移動が、主観の可視化であると考えた。 日常生活における私たちの重心移動の変化を捉 え、それを光の色としてディスプレイに出力す る。光の色には定義がなく、受け取る側に自由 に解釈してもらう。

Subjectivity is involuntary action. It shows as casually behavior and movement. In this project we transform the movement acquire by censors into patterns of light. The light will be protected into a table, so what it can be visually interpreted by the partner.

# honoka

### 伝わる心の高鳴り



遠くの友達が、今なにをしているのか理由もな く気になることがないだろうか。

honoka は、相手のいる周囲の音、相手の動きを 常に光で表現し、知ることができる。 相手が何をしているのかその光を「見る」こと

で想像するきっかけになり、それを考えること 自体が主観となる。

Do you want to know the state a far-off friend without a reason? In honoka, you can always know the partner's surround sound's, and the motion that are transform into light . "Watching" the light intuitively gives the state the partner.